



# 太陽っ子

かしこく  
やさしく  
たくましく

第8号

令和4年9月21日

大野小学校

文責 上原

## 前期のまとめ

夏休み明け、学校が再開して、約一ヶ月が経とうとしていきます。九月も半ばを過ぎ、朝晩は幾分過ごしやすくなり、草むらからは虫の声も聞こえてきます。しかし、日中はまだ残暑が続いています。新型コロナウイルス感染症、そして熱中症予防にも配慮しながら、教育活動を進めているところです。



さて、二学期制である本校は、十月七日（金）が、前期終業式となります。学習や生活の面においての一つの区切りであり、大切な節目でもあります。



前期の取組を振り返り、後期に向けて新たな目標を持って欲しいと思います。

## 防災について考える

九月一日は「防災の日」。台風や地震など、日本は自然災害が多い国であることから、一九六〇年に制定されました。関東大震災や二百十日などが由来ともされています。



この日の給食は、災害時を想定し、できるだけ水を使わずに提供可能な特別メニューでした。私たちはこれまでに、大きな被害をもたらした熊本地震や水害などを経験しています。六日は、台風十一号の接近により臨時休校となりましたし、三連休には台風十四号が接近しました。ご自宅等被害はなかったでしょうか。災害は、いつどこで起こるか分かりません。日頃から災害時の行動や約束等について話し合うなど、「備え」の大切さをあらためて感じました。

## 朝ボラ頑張りました

夏休み中、子どもたちが自宅で過ごしている間、ほとんど使うことのなかった運動場は、草でおおわれ一面緑色でした。

八月末のPTA美化作業で、きれいにしていたいただきましたが、残っていた草や伸びてきた草もありました。

そこで、委員会の呼びかけで「朝ボラランティン」として、草取りに取り組みました。



たくさん草が生えていて、両手に力を入れないと抜けないような大きな草もありました。子どもたちが力を合わせて頑張ってくれたおかげで、運動場が随分きれいになりました。

自分たちの手できれいになった運動場で、思い切り走ったり、体を動かしたりして欲しいと思います。

## 太陽っ子のかがやき

子どもたちの通学時間帯、学校近くの道路では、たくさん車が通ります。子どもたちに気づくと、スピードを落とし、横断歩道の手前で止まって下さい。渡り終えた子どもたちが「ありがとうございます」と頭を下げると、運転手の方も笑顔で返されます。

先日は、止まってくださった車の方が窓を開けて「礼儀ただしかです。ね。」と声をかけてくださいました。



また、数日後には、「下校中に横断歩道を渡り終えた児童が、止まった車に深々と頭を下げる姿に感心しました。しかも、二台目の自分にまで頭を下げてくれました。」と、その子の姿に感激され、学校にお電話をいただきました。

横断歩道で止まってくれた車にお礼が言える子どもたち。自分から感謝の気持ちを表す姿がとても素晴らしいと思います。

この子どもたちが車を運転するようになったら、きっと「歩行者に優しいドライバー」になるでしょう。